



平成20年度中の完成を予定している新庁舎の建設費の総額は約69億8千万円になる見込みです。新庁舎を建設する県立中央病院跡地では、現在、既存の古い撤去作業および掘削工事が進められています（9月14日撮影）

9月補正予算

●一般会計

総額15億1,000万円の増額補正
（補正後の予算総額は696億3,700万円）

主な内容

- 商店街活性化支援事業……………620万円
- 神在月首都圏情報発信事業【新規】 480万円
- 新庁舎整備事業……………7億7,400万円
- 街路事業……………1億5,000万円
- 水防倉庫整備事業【新規】……………500万円
- 学校事務共同実施事業【新規】……………20万円
- 障害者自立支援特別対策事業【新規】……………4,796万円
- 出雲市健康福祉拠点施設（仮称）整備事業【新規】……………480万円
- ウインタースポーツ振興特別事業【新規】……………300万円
- 市営住宅駐車場整備事業【新規】 2,200万円
- 災害復旧事業……………5,510万円

●特別会計

総額1億3,950万円の増額補正
（補正後の予算総額は509億3,935万円）

内容

- 介護保険事業……………1億3,450万円
- 下水道事業……………△500万円
- 農業・漁業集落排水事業……………1,000万円

9月定例会市議会が、9月4日から9月28日までの会期で開催され、平成19年度一般会計第3回補正予算など、議案が原案どおり可決、承認されました。

主な議決案件をお知らせします。

予算案件

◎平成19年度一般会計第3回補正予算（左表）

条例案件

①出雲市安全で安心なまちづくり条例

自然災害、犯罪、交通・火災等事故、健康侵害、いじめ・不登校、弱者虐待、家庭内暴力および環境破壊をはじめ、市民生活

活のあらゆる脅威に対して安全・安心を確保するために必要な市、市民、地域活動団体および事業者の基本的役割を明らかにするとともに、安全で安心なまちづくりに向けた協働の取り組みに関し基本となる事項を定めることにより、すべての市民が安全で安心して暮らすことができる、真に心豊かな地域社会の実現を目指します。詳しくは、次号の広報いずも第62号

（10月25日発行）でお知らせする予定です。
◎21世紀出雲「神在月」文化振興条例
神在月を誇る出雲において、古代出雲文化をめぐる学習・交流の場やにぎわいの場を市民総参加で創造することを通じて、市民が出雲文化に自信と誇りを持ち、心豊かな出雲文化の継承・発展と21世紀産業文化交流都市・出雲の躍進を図るとも

人事案件

◎人権擁護委員候補者の推薦

糸賀章さん（大津町）、小澤一昭さん（十六島町）、梶谷雄基さん（湖陵町差海）の推薦について同意がありました。

決算案件

◎平成18年度出雲市一般会計歳入歳出決算認定など（詳しくは6〜7ページをご覧ください）

9月定例会市議会報告

神話の夢舞台 出雲 IZUMO



文化振興月間 イベント情報

出雲神在月教育フェスティバル

- と き 11月18日(日)12時30分~17時
- と ころ 出雲市民会館
- 内 容 <大ホール>
◇「心の愛読書」読書感想画表彰
◇講演会
演題 「子どもたちの生活リズムを考える」
講師 和洋女子大学教授 鈴木 みゆき
◇実践発表
■生活リズムについて(多伎幼稚園PTA)
■ふるさと教育の実践(神西小学校)
■地域と学校及び学校間の連携による教育
・地域学校運営理事会の取組み(湖陵地域学校運営ブロック協議会)
・小中一貫教育の実践(湖陵中学校区・第一中学校区・大社中学校区)
<ホワイエ・エントランス>
■子どもの健康・食育、子育て支援に関するパネル展
■「心の愛読書」読書感想画作品展
■ふるさと教育展
■放課後子ども教室推進事業(居場所づくり)の取組み紹介
- おたすね 出雲市教育委員会学校教育課 ☎21-6880



「神在月」出雲シンポジウム ～河下港の発展に向けて～

- 特定地域振興重要港湾・河下港は、出雲圏域はもとより、島根県東部の物流・産業・交流拠点港を目指して整備が進められています。耐震岸壁、大型船舶に対応できる5千トン級バース、臨港道路の完成を祝い、シンポジウムを開催。
- と き 10月21日(日)15時30分~17時
 - と ころ ウェルシティ島根「銀河の間」
 - ◆講演 国土交通省港湾局長 中尾 成邦
NPO法人ニュースタート (レンタルお姉さん) 川上 佳美
 - ◆パネルディスカッション 「みなと」「文化」「こころ」
コーディネーター 鳥取大学教授 上田 茂
パネリスト NPO法人ニュースタート 川上 佳美
平田商工会議所会頭 大島 治
出雲市長 西尾 理弘
中国地方整備局副局長 藤田 武彦
 - おたすね 政策課 ☎21-6614



神在月に神々を迎える出雲の浜と杜のシンポジウム

- ～海辺の聖地と鎮守の杜～
謎深い神在月の原像を専門家と共に市民参加で探る古代出雲のシンポジウム。
- と き 11月10日(土)13時~17時
 - と ころ 平田文化館
 - ◆基調講演 「海辺の聖地」 上田 篤(元大阪大学教授)
 - ◆報 告 杵村 喜則(元島根大学助教授)
錦田 剛志(万九千社立虫社禰宜)
西尾 良一(楯縫北山の自然と文化を語る会)
 - おたすね 平田郷土史研究会事務局 ☎62-5570



第7回 神在月古代文化シンポジウム 「王墓誕生～出雲に王が生まれた時～」

- 弥生時代に各地に出現した「王」の姿を、西日本各地の王墓から探り、各地の「王」と比較しながら出雲の「王」の特徴を明らかにします。また、九州・吉備・丹後・畿内などの諸勢力との交流を浮きぼりにし、出雲地域の先進性と影響力について議論を深めていきます。
- と き 11月11日(日)13時~17時30分
 - と ころ 大社文化プレイスうらら館
 - 講 師 渡邊 貞幸(島根大学)
常松 幹雄(福岡市教育委員会)
大久保 徹也(徳島文理大学)
肥後 弘幸(京都府埋蔵文化財調査研究センター)
岩橋 孝典(古代出雲歴史博物館)
 - 申し込み方法
①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号を記入のうえ、往復葉書・Faxで申し込むか、古代出雲歴史博物館ホームページ内の「神在月古代文化シンポジウム」申し込みフォームからお申し込みください。
 - 申込先・おたすね
〒690-0887 島根県松江市殿町1番地
島根県庁第3分庁舎内 古代文化センター
☎0852-22-6725/FAX 0852-22-6728



東京 出雲ブランド「神話の夢舞台・出雲」 ～今、出雲がおもしろい～

- 「神在月」を誇る出雲の古代から現代に至るさまざまな魅力を全国へPR。出雲大社の神殿模型やパネルなどを展示。
- と き 11月1日(木)~14日(水)
 - と ころ 東京新宿 京王プラザホテル
 - <オープニング>
11月1日(木) 出雲スペシャル「出雲文化対談」
出雲に縁のある文化勲章受章者の対談
 - * 詩人 大岡 信 * ファッションデザイナー 森 英恵

